

国語

(一) 次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 次の1、2、3、4、5、6について、——線をつけた漢字の部分の読みがなを書きなさい。

1 彼は穏やかな笑顔を絶やさなさい。

2 観光名所を巡る旅を楽しむ。

3 ボランテア活動に携わる。

4 手紙を封筒に入れる。

5 高速道路で渋滞が発生する。

6 家の屋根を修繕する。

(二) 次の1、2、3、4、5、6について、——線をつけたカタカナの部分に当てはまる漢字を書きなさい。

1 幼い頃に外らした街を訪ねる。

2 重要な役割をハたす。

3 空がアツい雲に覆われた。

4 家と学校をオウフクする。

5 計画をスインする。

6 人工エイセイを打ち上げる。

(二) 次の文章を読んで、(一)～(四)の問いに答えなさい。

芸術は、他人に教えることができるものです。「芸術は教えられるものではない」と言う指導者がいるとしたら、それは、その指導者自身が芸術についてよくわかっていないのです。

ただし、「良い作品を描くにはどうしたらいいか」は、教えることができません。その人の、何に出合ってきたかという人生の日々、持ち合わせる哲学や性格の問題に関わることだからです。

A、「どうしたら、もう少し良くすることができるか」という悩みに対しては、アドバイスをすることはできます。客観性を持って、調和が取れていなかったり、何かの形や色が飛び出していたり、つまり不自然な箇所を指摘する行為は可能だからです。

それをきちんと分けたうえで、改めて芸術について考えてみます。

芸術とは、伝達不可能とも思えるイメージネーションを何とかして、というか、あらゆる手段を使って、他者に伝えていこうとする行為のことです。ですから、料理、文章、^②絵画、音楽、時には踊ったり、劇を演じたり、映画にしたり、土を捏ねたり、石を削ったりして、いわば見えないものを見えるようにする、聴こえない音を聴こえるようにするのが、芸術家の仕事です。芸術とは、すなわち人と人の心のコミュニケーションのことなのです。

わがわがでない他者と何とかわかりあおうと、絆^③を作っていく行為のことなのです。

ここが押さえられていれば、いかなるジャンル、手段を用いても、とにかく「人と人が仲良くしようとする行為全体に対しての概念が芸術である」という理解が生まれます。人と人のコミュニケーション、つまり人の間と書いて人間という、その基本中の基本の態度のあり方を芸術と言うのです。

ですから、絵や音楽がすべて芸術とは限らないのです。芸術ではない絵や音楽も存在します。相手の側に立って考えることもない、一方的な伝達や告知、これはどんなに絵や音楽の体裁を整えていても、芸術とは言えません。^③ただ描いた、弾いただけです。私たちは同じ人間で、悲しければ泣き、楽しければ笑うという同じ側に立つ意識から、すべては始まります。そして、喜びもつらさも分かちあうことができる相互に理解することを目指すのです。

そう考えると、悲劇の多いオペラも、悲しい文学も、暗い映画も、それが結局は何のために存在しているかに理解が及びます。私は同じ人間で、幸福も不幸も分かちあうことができる。私たちは、そしてあなたはひとりではない、という人間生存の応援団のようなものなのです。人間らしく生き、心を表現することが芸術であり、芸術という言葉は、つまり人間という言葉に置き換えられるのです。

(千住 博「芸術とは何か」による)

(一) 文章中の **A** に最もよく当てはまる言葉を、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

(三)

次の古文は、『甲子夜話』の一部で、「算越前守」(文章中では「越前」「越州」とも呼ばれている)と「二人」とのやりとりを記したものである。この文章を読んで、(一)～(四)の問いに答えなさい。

面白イ人ダ

算越前守は滑稽人なり。

一日友人と同坐せしとき一人、畜馬を失ひて馬を求めるが、^①とかく猫のやうなる馬ありかね候と云ふ。

越前云ふ、幸に我方に猫の如き馬あり、と。一人、頻に、其馬譲りくれられと懇望す。越前約するに、明朝^②馬ヲ引イデ参上サセマシヨウ牽せて参ずべしと云。

翌日、馬来る。其人、馬場に出て、猫の如しと云しを待み安心もななく乗ると駆け出し、縦横に馳廻り小土手を蹴へ立木に突当り、殆ど落んとせしを口付の者取押へて漸に免れぬ。思の外のことなりしかば、^③その馬早々に返しけり。

後日に越前対話の折から、其人慥を含て云には、曩日猫の如き馬と申さるるにより其心得なりしに、初々思も依らぬことなりしと其次第を述べければ、越州云には、即夫故に猫の様なりとは申つれ。猫は常によくかけ廻り、柱を攀じ、堀を踰へ屋根へも登る者なり。其馬、よく似候と存候ひしが、^④屋根へ登らぬがよかりし、との答なれば、其人大にあきれて笑たるまでなりしとなり。

(注) 馬場＝乗馬の練習をする場所。

小土手＝土を高く積み上げて築いた堤。

口付の者＝馬のくつわや手綱を引く人。

(一) 線部分①の「やうなる」を現代かなづかいに直し、すべてひらがなで書きなさい。

(二) 線部分②の「其馬譲りくれられと懇望す」の意味として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 算越前守は、その馬を譲ってあげましようと言つて、「二人」の願いを聞き入れた。

イ 算越前守は、その馬をぜひ譲ってほしいと、「二人」にお願ひした。

ウ 「二人」は、その馬を譲ってあげましようと言つて、算越前守の願いを聞き入れた。

エ 「二人」は、その馬をぜひ譲ってほしいと、算越前守にお願ひした。

(三) 線部分③の「その馬早々に返しけり」の理由として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 自分の乗馬の技量に自信があつたが、乗つたところ落馬してしまつて乗るのが怖くなつたから。

イ 自分の乗馬の技量に自信があつたが、その馬は乗りこなすのが簡単で期待はずれだったから。

ウ 自分の予想と実際の馬の様子とが違つており、自分が欲しいと思つていた馬ではなかつたから。

エ 自分の予想と実際の馬の様子とが違つており、自分にはもつたない名馬だと思つたから。

(四) 線部分④の「慥」とは、誰の、誰に対する気持ちか。最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 「二人」の、口付の者に対する気持ち。

イ 「二人」の、算越前守に対する気持ち。

ウ 算越前守の、「二人」に対する気持ち。

エ 算越前守の、口付の者に対する気持ち。

私は同じ人間で、幸福も不幸も分かちあうことができる、私たちは、そしてあなたはひとりではない、という人間生存の応援団のようなものです。人間らしく生き、心を表現することが芸術であり、芸術という言葉は、つまり人間という言葉に置き換えられるのです。

(千住 博「芸術とは何か」による)

(一) 文章中の「A」に最もよく当てはまる言葉を、次のア、エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア だから イ しかし ウ つまり エ すると

(二) 線部分①の「に」と同じ意味で使われている「に」がある文を、次のア、エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 図書館へ行く道を友人に尋ねる。
イ 食事の前には手をきれいに洗う。
ウ 四季の中では特に春が好きだ。
エ 桜は週末に見ごろになるだろう。

(三) 線部分②の「絵画」と、構成組み立て、成り立ちが同じ熟語を、次のア、エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 就職 イ 日没 ウ 相違 エ 倉庫 オ 非常

(四) 線部分③について、筆者は、絵や音楽が「ただ描いた、弾いただけ」になってしまふのは、どのようなことが足りないためだと述べているか。適切な部分を、文章中から十五字以内で抜き出して、書きなさい。

(五) この文章の内容を説明したものとして最も適当なものを、次のア、エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 芸術とは、良い作品の描き方を指導者から学びながら、客観性をもった表現を目指す行為だ。

イ 芸術とは、他者との相互理解は不可能だということを前提として、自己表現のみを求める行為だ。

ウ 芸術とは、暗く悲しい作品の中に、不幸と幸福を対比して幸福の価値を示そうとする行為だ。

エ 芸術とは、様々な表現の手段を使って、何とかして他人と互いに心を通わせようとする行為だ。

(四) 線部分④の「慥」とは、誰の、誰に対する気持ちか。最も適当なものを、次のア、エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 「二人」の、口付の者に対する気持ち。

イ 「二人」の、寛越前守に対する気持ち。

ウ 寛越前守の、「二人」に対する気持ち。

エ 寛越前守の、口付の者に対する気持ち。

(五) 線部分⑤の「屋根へ登らぬがよかりし」の説明として最も適当なものを、次のア、エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 馬が屋根に登ったことを、実際に自分も見物したくなるような面白いことだと述べている。

イ 馬が屋根に登ったことを、馬を乱暴に扱う危険な乗り方であり許せないことだと述べている。

ウ 馬が屋根に登らなかったことで、危険な目に遭わずに済んだので良かったと述べている。

エ 馬が屋根に登らなかったことで、乗馬の技量が未熟なことが明らかにになったと述べている。

(六) 線部分の「猫の如き馬」について説明した次の文の、それぞれ十五字以内で書きなさい。

「A」

「B」

「猫の如き馬」について、「二人」の解釈と寛越前守の説明には、相違点がある。「二人」は、馬のことだと解釈しているが、寛越前守は、馬のことだと説明している。

次の文章を読んで、(一)～(五)の問いに答えなさい。

人間の脳の特性を明らかにするには、猿などの動物のそれと比べるより、やはり脳をもった機械、コンピュータやロボットと比較するのが、一番てつとり早いと思う。

まず私は、ものを忘れることはコンピュータやロボットなどにはない人間特有の能力だ、と前に述べた。だが、実はそれは正確な言い方ではないのである。人間の脳には百四十億の細胞があつて、出来事や知識を無数に蓄積できるようになっているし、事実、蓄積されているのだ。ただコンピュータには記憶したことを自由自在に百パーセント取り出すことができるのに対して、人間の脳は、記憶したことをほんのわずかしかり出すことができない、という相違にすぎない。ともあれ、脳に無数の情報を蓄積しているのは厳然とした事実なのである。つまり人間は「忘れる」のではなく、「脳に蓄積し取り出せない状態にする」能力をもつといったほうが正確な表現といえる。

私はこれを、コンピュータなどにはない、人間の脳のみが有する「ゆとり」だと思ふ。私がこの場合に使った「ゆとり」は数学的な意味での「ゆとり」である。すなわち、わずかしかない「いつでもすぐ取り出せる」情報に対比して、実は膨大な量の情報が「すぐ取り出せない」形で脳に蓄積されているという、後者の前者に対する比率の大きさを「ゆとり」ということにしている。

人間の脳にあるこの「ゆとり」が、実は知恵というものをつくる要素の一つなのだ。

ここで一つの例をあげる。今かりに、ある文科系の大学生が卒業論文を書く上で、どうしても高校生の頃に習った数学の因数分解を用いなければならぬ必要が生じたとする。ところが、彼は文科系の学問ばかりしてきたために、いつのまにかすっかり数学の因数分解を忘れてしまつてゐる。どうするか。彼は
A
図書館に直行して調べるか、理科系の友人にたずねてみるか、何らかの手段を講じるに違ひない。そして、そのようにちよつとした労をとつた彼は、すぐに「ああ、なるほど」とうなずくことができるに違ひない。なぜかという、彼の頭の中には高校時代に習った因数分解の基礎的な知識が蓄積され眠っているからだ。それゆえ、一度も数学を勉強したことのない人ならば理解するのに長い時間と労力を要するところを、彼は短時間でさほど苦勞せず理解できるのである。

このように、脳に蓄積され取り出せない状態にされていた知識は、永遠に取り出せないものではなく、ちよつとした手間ときっかけをつくれば、容易に取り出すことができるのだ。人間の脳に「ゆとり」があるからこそ、それが可能なのである。

知恵とは、一つはこのような側面をもつたものだと思う。私はこれを「知恵の広さ」と呼ぶことにしている。この「知恵の広さ」は勉強しては忘れ、また勉強しては忘れてゐるうちに、自然と脳の中にちぢかわれていくのである。

知恵がつくられる場所である人間の脳は、また、コンピュータなどと違って、物事を幅をもつてみつめ、考えることができるようにできている。つまり寛容な思考態度をとることが人間にできるのだ。

例えば、コンピュータに映画を見させても、彼は鑑賞することができない。なぜなら、一つ一つのコマがバラバラな画面に見え、そこにある連続した動きがコンピュータには見えないからだ。ところが人間は、一つのコマを見てイメージをはつきり残し、次のコマへ移るまでのきわめて短い間を無視し、前のコマのイメージを持続させて次のコマのイメージと重ねることができ。これは人間の脳がある時は敏感に働き、ある時は鈍感に働き、また刺激に対する反応の余韻を残すという特性をもっているからだ。にもかかわらず、人間はそのような不連続なものから連続したものを読みとる能力をもっているのだ。

人間の脳にあるこの寛容性は、ものを考える上でも発揮される。その一つは連想である。

文章、特に詩とか格言のようなものを読む時、その中の言葉から連想される異なつた言葉を、思いつくまゝ列記しておくとする。列記された言葉のいくつかを組み合わせて新しい文章をつくってみる。こうしたあとで、もう一度、元の文章を読み直すと、意味の理解が深みと新鮮さをもつものだ。連想は、言葉の意味と感じに幅をもたせてみるという脳の寛容性から生まれる。

また連想の習慣は、いくつもの異なるものの間に共通点を読みとる脳の働きにもつながる。数学の簡単な例でいうと、円と三角形の共通点は、平面を内側と外側の二つに分割するという性質である。□の字には、この性質はない。8の字は、平面を三つに分割する。実際生活でも、議論をまとめる時に、異なつた意見の共通点を発見する能力は大変有用である。

このように、人がものを考える時は幅をもつた考え方をすることができ、またそれでこそ、思考は発展性をもつて深まつていくのだ。

(広中 平祐「生きること学べること」による)

(注) 前に述べた「筆者はこの文章の前に「ものを忘れる能力、これはコンピュータやロボットにはない人間の長所、あるいは短所」と述べている。

味と感じに幅をもたせてみるという脳の寛容性から生まれる。

また連想の習慣は、いくつもの異なるものの間に共通点を読みとる脳の働きにもつながる。数学の簡単な例でいうと、円と三角形の共通点は、平面を内側と外側の二つに分割するという性質である。コノ字には、この性質はない。8の字は、平面を三つに分割する。実際生活でも、議論をまとめる時に、異なった意見の共通点を発見する能力は大変有用である。

このように、人がものを考える時は幅をもった考え方をすることができ、またそれでこそ、思考は発展性をもつて深まっていくのである。

(広中 平祐「生きること学ぶこと」2016年)

(注) 前に述べた「筆者はこの文章の前に『ものを忘れる能力、これはコンピュータやロボットにはない人間の長所、あるいは短所だと述べている。』」

※ この文章は、一九八四年に刊行された書籍に収められたものである。

(一) 線部分①について、人間はどのような能力をもつというものが、より正確な表現だと筆者は述べているか。文章中から二十字以内で抜き出して、書きなさい。

(二) 線部分②について、筆者は、「ゆとり」とはどのようなものであると述べているか。百二十字以内で書きなさい。

(三) 文章の中の A に最もよく当てはまる言葉を、次のア、エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア おそらく イ めったに ウ ちょうど エ ますます

(四) 線部分③は、どのようなことによつてつちかわれていくか。その説明として最も適当なものを、次のア、エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 脳にはものを忘れる能力が備わっており、不要な情報が忘れられて、役に立つ情報の蓄積だけが増えていくこと。

イ 脳には蓄積した情報を自由自在に取り出す能力があり、記憶したことを何回も取り出して、絶対に忘れないようにすること。

ウ 脳には情報を分類して整理することができ、勉強したことを忘れないようにするうちに、整理する能力がより高まること。

エ 脳には無数の情報を蓄積することができ、勉強しては忘れることを繰り返すうちに、蓄積される情報量が増えること。

(五) 線部分④とは、どのように考えることか。九十字以内で書きなさい。

4月から
高校1年生になる皆さん

社会正解表

100 点

- (1) 16 点
- | | | | | |
|-------|------|------|---|----------|
| (1) ① | A | ② | E | (それぞれ2点) |
| (2) | エ | (2点) | | |
| (3) | 混合農業 | (2点) | | |
| (4) | ウ | (2点) | | |
| (5) | ア | (3点) | | |
| (6) | イ | (3点) | | |
- (2) 17 点
- | | | | | |
|-------|--|------|---|----------|
| (1) | カ | (3点) | | |
| (2) | ア | (3点) | | |
| (3) ① | ④ | ② | ウ | (それぞれ3点) |
| (4) | 〔正答例〕 他の二つの県の出荷量が少ない夏に、群馬県は高地の涼しい気候を利用してキャベツを生産し、多く出荷している。(5点) | | | |
- (3) 21 点
- | | | | | |
|-----|--|------|------|---|
| (1) | イ | (2点) | | |
| (2) | エ | (2点) | | |
| (3) | ア | (2点) | | |
| (4) | 室町時代 I 群 | C | II 群 | ア |
| (5) | 江戸時代 I 群 | A | II 群 | エ |
| (6) | 聖田永年私財法 | (2点) | | |
| (7) | 〔正答例〕 検地帳には、土地を実際に耕作している農民が記録され、公家や寺社は、持っていた土地の権利を失った。(5点) | | | |
- (4) 16 点
- | | | | | |
|-------|--|-----------|------|----------|
| (1) | イ | (2点) | | |
| (2) | 〔正答例〕 各国の憲法の調査を行うため、伊藤博文らをヨーロッパに派遣し、内閣制度をつくった。(5点) | | | |
| (3) X | 孫文 | Y | 中華民国 | (それぞれ2点) |
| (4) | (イ) → 金融恐慌 | (ア) → (ウ) | (3点) | |
| (5) | サンフランシスコ平和条約(サンフランシスコ講和条約) (2点) | | | |
- (5) 20 点
- | | | | | |
|-------|--|------|---|----------|
| (1) | エ | (2点) | | |
| (2) ① | ウ | (2点) | | |
| (3) | 〔正答例〕 衆議院の方が、任期が短く解散もあり、国民の意思をより強く反映させることができると考えられているから。(5点) | | | |
| (4) ① | 三権分立(権力分立) | (3点) | | |
| (5) ① | クーリング・オフ | ② | イ | (それぞれ2点) |
| (6) ① | 地方交付税(地方交付税交付金) | ② | ア | (それぞれ2点) |
- (6) 10 点
- | | | | | |
|-----|--|------|--|--|
| (1) | ウ | (2点) | | |
| (2) | 〔正答例〕 アメリカを中心とする資本主義陣営と、ソ連を中心とする社会主義(共産主義)陣営との対立状態のこと。(5点) | | | |
| (3) | 〔正答例〕 供給量は減り、価格は上昇する。(3点) | | | |

英語正解表

100 点

- (1) 32 点
- | | | | | | | | | |
|-------|---------|---|---|---|---|---|---|----------|
| (1) 1 | イ | 2 | ア | 3 | ウ | 4 | ウ | (それぞれ2点) |
| (2) 1 | エ | 2 | エ | 3 | ウ | 4 | イ | (それぞれ3点) |
| (3) 1 | five | | | | | | | (それぞれ3点) |
| (3) 2 | picture | | | | | | | |
| (3) 3 | uniform | | | | | | | |
| (3) 4 | foreign | | | | | | | |
- (2) 28 点
- | | | | | |
|-------|--|------|------------|----------|
| (1) | イ | (3点) | | |
| (2) B | been | F | understood | (それぞれ2点) |
| (3) C | kind of classes did | | | (それぞれ3点) |
| (3) G | don't have to be | | | |
| (4) | イ | (3点) | | |
| (5) | 〔正答例〕 ベトナムからの生徒の一人が、最初は自分の名前を漢字で書くことが難しかったが、授業の最後には、漢字が書かれた紙を見ないで漢字を書いたこと。(6点) | | | |
| (6) | 〔正答例〕 辞書を使って、料理で使う重要な英単語を見つけて、それらをホワイトボードに書いた。(3点) | | | |
| (7) | エ | (3点) | | |
- (3) 10 点
- 〔解答例〕 Let's go to the library by (bike), Bob.
It's sunny today. We can enjoy cycling. We feel good when we ride a bike to the library in a nice weather. And, after borrowing books, we can go to the park and read the books under the tree.
Let's go to the library by (bus), Bob.
The library is not near our house, so it is difficult for us to go to the library by bike. If we take a bus, we get there easily. We can have more time to read books in the library.
- (4) 30 点
- | | |
|-------------|---|
| (1) 〔正答例〕 | 昔、塩は給料として労働者に与えられ、給料という単語は、塩を給料として与えるという意味のラテン語から来ていること。(4点) |
| (2) d | (3点) |
| (3) ア | (3点) |
| (4) 〔正答例〕 | 塩分がより多い塩水 (3点) |
| (5) 〔正答例〕 | 何かに興味をもつと、もっと学びたくなり、そうすると、私たちにとって予想外の新しいことを見つけることができるから。(5点) |
| (6) ① 〔正答例〕 | Yes, there is. (3点) |
| (6) ② 〔正答例〕 | The staff members did. (3点) |
| (6) ③ 〔正答例〕 | Because Naomi and her friend talked about their experience at the beach. (3点) |
| (7) エ | (3点) |

国語正解表

100 点

- (一) 24 点
- | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|----|---|---|-------|------|-----|----|----|---|
| 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| エイセイ | スイシン | オフク | アツ | ハ | ク | 修繕 | 封筒 | 携 | 巡 | 鑑 | |
| | | | | | | しゅうせん | ふうとう | たずさ | めぐ | おだ | |
| | | | | | | えした | たす | い | わる | やか | |
- (二) 12 点
- | | | | |
|----|----|----|----|
| 四 | 三 | 二 | 一 |
| 相手 | エ | ア | イ |
| 側 | ①点 | ②点 | ③点 |
| に | | | |
| 立 | | | |
| っ | | | |
| て | | | |
| 考 | | | |
| え | | | |
| る | | | |
| こ | | | |
| と | | | |
- (三) 30 点
- | | | | |
|----|----|----|----|
| 四 | 三 | 二 | 一 |
| ウ | イ | ウ | エ |
| ①点 | ②点 | ③点 | ④点 |
| 安 | 定 | し | て |
| 来 | る | こ | の |
| で | き | な | い |
| よ | う | な | る |
- (四) 34 点
- | | | | |
|----|----|---|---|
| 四 | 三 | 二 | 一 |
| エ | ア | | |
| ①点 | ②点 | | |
| 不 | 連 | 続 | な |
| も | の | か | ら |
| 建 | 続 | し | た |
| も | の | を | 読 |
| み | ど | つ | た |
| り | | | |
| 言 | 葉 | の | 意 |
| 味 | と | 感 | じ |
| に | 幅 | を | も |
| た | な | せ | て |
| 建 | 想 | | |
| を | | | |
| み | | | |
| つ | | | |
| め | | | |
| る | | | |